

「ゼロゼロ融資」月末終了

中小向け、資金需要が一巡

政府は8日、新型コロナウイルス禍で業績が悪化した中小企業の資金繰りを支えた「実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）」を9月末で終了すると発表した。足元で資金需要が一巡しているのが理由で、危機対応も出口に向かう。

ゼロゼロ融資は2020年3月に始まった。当初は日本政策金融公庫や商工組合中央金庫などの政府系金融機関が手掛け、同年5月からは民間金融機関も融資できるようになった。民間金融機関の受け付けは21年3月末に終了しており、現在は日本公庫や商工中金が実質無利子の融資を担っ

政府は8日、新型コロナウイルス禍で業績が悪化した中小企業の資金繰りを支えた「実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）」を9月末で終了すると発表した。足元で資金需要が一巡しているのが理由で、危機対応も出口に向かう。

ゼロゼロ融資は2020年3月に始まった。当初は日本政策金融公庫や商工組合中央金庫などの政府系金融機関が手掛け、同年5月からは民間金融機関も融資できるようになった。民間金融機関の受け付けは21年3月末に終了しており、現在は日本公庫や商工中金が実質無利子の融資を担っ

月末までに93・5万件、15・6兆円の融資を実行してきた。商工中金は3・6万件で2・6兆円だ。企業の倒産を歴史的な低水準に抑えた一方、慢性的な経営不振企業を無理に延命させている、この懸念もあった。

数の借入金をもとにまともて長期で返済する借り換え保証などの仕組みを検討する。これまで日本公庫が6

無利子融資 月内に終了

コロナ禍で導入 超低利子、3月末まで

政府は8日、コロナ禍をが拡大した中小企業の返済を受けて導入した中小企業向けの「実質無利子・無担保融資」について、9月末の申し込み分をもって終了すると発表した。現在は政府系金融機関のみが行っているが、融資の申請件数は減少傾向にある。10月以降は、超低利子・無担保融資の期限を来年3月末まで延長して対応する。

超低利子・無担保融資は、日本政策金融公庫をはじめ政府系金融機関が実施している。回復が遅れている飲食、観光業などの中小企業向けは、融資枠の上限を現在の3億円から4億円に引き上げる。政府は債務

が拡大した中小企業の返済負担を減らすため、借り換え保証の導入も検討する。実質無利子・無担保融資は2020年3月、コロナ禍で売り上げが減った企業を支援する目的で始まった。

政府は8日、コロナ禍をが拡大した中小企業の返済を受けて導入した中小企業向けの「実質無利子・無担保融資」について、9月末の申し込み分をもって終了すると発表した。現在は政府系金融機関のみが行っているが、融資の申請件数は減少傾向にある。10月以降は、超低利子・無担保融資の期限を来年3月末まで延長して対応する。

超低利子・無担保融資は、日本政策金融公庫をはじめ政府系金融機関が実施している。回復が遅れている飲食、観光業などの中小企業向けは、融資枠の上限を現在の3億円から4億円に引き上げる。政府は債務